

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第22回  
群馬代協

コロナ禍前の県代協独自の  
情報提供セミナーを紹介

会員が代協活動に魅力を感じてもらうため、会  
員が目に見えて興味のある活動をしようとコロナ禍になる数年前から県代協と5支部主催のセミナーを計6回は必ず行う事業計画を立てて実施してきました。

ここでは、コロナ禍前の「素晴らしい仲間との触れ合い」を考へて、活発に行ってきた県代協主催のセミナーを紹介し  
ます。

第一は2019年2月に群馬県総合交通センターで実施した「サポートカー安全運転フォーラム」です。群馬代協と損保協会北関東支部の共催で実施しました。

車を利用しない生活は現実的には困難であり高齢化率の高い群馬県で、全国に先駆けて自動車メーカーの先進技術を活用して事故の無い便利で安全な地域づくりをコンセプトにフォーラムを開催しました。



片田氏

第二は2019年8月に群馬で開催の日本代協上信越ブロック協議会公開セミナーです。「群馬県防災・減災セミナー」と題して損害保険協

会群馬損保会との共催で、これも全国に先駆けて現在日本災害情報学会会長で群馬在住の元群馬大学の教授でもある東京大学の教授で片田敏孝特任教授の講演を頂きました。県民が群馬県は自然災害が無いという誤った「群馬安全神話」の存在を否定し、防災・減災の備えの必要性を訴えました。

このセミナーは、群馬県と県内の12の市の危機管理担当部署にも案内をして、多くの官公庁関係者の参加もいただきました。

第三は2019年11月開催の「サイバーセキュリティセミナー」です。一部は、県警察本部警務部警務課塩谷課長補佐を招き、「企業におけるサイバーセキュリティ対策について」と題して講演をいただきました。

2部は、これも全国に先駆けてNTTコミュニケーションズの損害保険クラウドのセミナーを開催。NTTコミュニケーション(株)アプリケーションサービス部門の植田圭彦に「大切なお客様をお守りするために損害クラウドの活用」と題して講演をいただきました。各々のセミナーは地方紙と業界紙に大きく掲載されました。